

令和4年度11月分

教育・文化関係

件名	プラネタリウム廃止について
内容	<p>あり方検討会の資料、拝見しました。</p> <p>プラネタリウムについて現状維持・規模縮小合わせて半数以上が廃止に反対しているのに、なぜ廃止にするのですか？</p> <p>市内の幼稚園・小学校・中学校で利用している学びの場です。</p> <p>他所にあるからそっちに行け？</p> <p>白井市の数少ない文化施設、数少ない誇りある施設です。</p> <p>廃止派が多いならまだしも、残してほしいと言う声は聞いてもらえないのですか？</p> <p>子ども達の学びや感動は予算外ですか。</p> <p>少子高齢化は施設や文化を削れば解決するのでしょうか。</p> <p>使いたいところに税金を優先的に使いながら、金がないから増税というのと思いが似ています。そしてそのやり方は少子高齢化を加速させました。</p> <p>白井市の未来を考えるなら、プラネタリウム廃止は考え直していただきたい。</p>
回答	<p>文化センターのあり方検討委員会では、少子高齢化や人口減少など、今後の社会情勢も見据え、文化センターについて、現状維持だけではなく規模の縮小や廃止も含めた議論を行っており、令和4年度中に今後のあり方についてまとめた提案書を教育委員会に提出し、市が今後の方針を決める予定となっております。</p> <p>いただいた御意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p> <p>なお、今後開催する会議の資料や会議録も順次一般公開を予定しておりますので、内容についてはその時点で確認をしていただければと思います。</p>

件 名	保育園、学校におけるコロナ対策について
内 容	<p>市長に保育園、学校のコロナ対策についてお願いがあり、ご連絡致しました。</p> <p>千葉県知事より、現状に合っていない効果不明の対策は行わないよう提言が出ておりますが、未だに保育園ではお楽しみ会へ参加できる親は1名のみ、歌は歌わない、先日行った小学校の入学前検診では感染対策のため帽子の試着不可、等、普通に考えて何の意味もないと感じる対策が取られ続けています。</p> <p>給食の黙食も、マスクの強制も、いつまで続けるのでしょうか。文科省は黙食しろとは言っていないといい、マスクもあくまで任意といいますが、現状は任意と言いながら強制的に子どもたちは毎日マスクをつけさせられています。</p> <p>今現場で行われていることは、万が一何かあった時の責任問題になりかねないから、という理由が根底にあると感じます。ただ、ウィルスはこの先も無くなりませんし、その考え方を見直さないと何も変わりません。コロナウィルス自体も、データから明らかに2020年の時のような深刻性は無くなっていると思います。</p> <p>葉山町など他自治体では既にマスクの完全任意化が保護者にも周知されています。是非白井市もそういった行動を全国に先んじて行っていただけないでしょうか。私はこのままいくと、10年後も同じ意味のない感染対策のようなものが続くと感じており、本当に子どもたちが不憫です。どうか、行政の迅速な動きをお願い致します。心からのお願いです。</p>
回 答	<p>初めに、保育園での集団保育の場における感染症対策は、新型コロナウイルス感染症に限らず、「予防」に最大限配慮すべきとされております。</p> <p>特に新型コロナウイルスに対しては、株の変異も早いいため、国、県のガイドラインに沿って、基本的な感染症対策を徹底し、新型コロナウイルスと併存しつつ平時の保育へ移行できるよう、各園では慎重に対応を進めています。</p> <p>しかし、今冬は季節性インフルエンザとの同時流行が懸念される中、新型コロナウイルスの第8波への対策や感染による子どもの重症化が危惧されるなど、現時点でこれまでの対策を緩和することは時期的に難しい状況です。特に、規模の大きい公立保育園では、園児数の多さから、密の回避や人と人との距離を取れない場合の対策として、参観者の制限、日々の練習を含めた歌の発表の回避、マスク着用の依頼などの対応を行うこともありますが、各園において最適な感染症対策を選択するよう努めてまいります。</p> <p>次に、市内小・中学校における新型コロナウイルス感染症対策について、御家庭ごとに異なる考えがあることも承知しておりますが、市教育委員会としては、子どもたちの安全・安心・命を最優先に考え、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症について」及び県のガイドラインに沿って各学校へ指示・指導しております。</p> <p>今後も、国や県の発信する最新情報等を注視しつつ、保育園、小・中学校の新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでまいりますので、御理解、御協力のほどよろしくお願い致します。</p>